

高齢者講習指導員に対するアンケートの質問項目について(案)

1. 一定の高齢運転者に対する実車試験の導入の是非（※理由も記載）
 - ① 賛成
 - ② 反対
 - ③ どちらでもよい

2. 高齢者講習の指導を行っていて、何歳以上の方が特に運転技能が低下していると思うか。
 - ① 75歳以上
 - ② 80歳以上
 - ③ 85歳以上
 - ④ その他（自由記載）

3. 実車試験の対象者を選定するに当たって、高齢者講習の実車指導の際の運転行動を考慮することの是非（※理由も記載）
 - ① 賛成
 - ② 反対

4. （3で①と答えた場合）高齢者講習における実車指導のみを実車試験の対象者を選ぶ基準とすることについてどう考えるか。（※理由も記載）
 - ① 高齢者講習のみでよい。
 - ② 他の要素（過去の違反・事故歴など）についても考慮した方がよい。

5. （3で①と答えた場合）具体的にどのような運転行動がみられた場合に、実車試験の対象とすべきか。（※理由も記載）
 - ① 危険運転行為（運転免許試験の試験中止行為等）がみられた場合
 - ② ある課題について複数回挑戦したものの成功に至らなかった場合
 - ③ その他（自由記載）

6. （5で②と答えた場合）高齢者講習の実車指導における課題のうち、どの課題に成功しない場合には、実車試験の対象とすべきであると思うか。（※複数選択可）
 - 運動機能に関する課題

- ① 方向変換
- ② 見通しの悪い交差点
- ③ 段差乗り上げ・コーナーリング
- ④ 車両感覚走行・制動
- ⑤ パイロンスラローム
- ⑥ 8の字（二輪）
- ⑦ コーナーリング（二輪）
- 信号機のある交差点
 - ① 信号機手前での減速
 - ② 信号の確認
 - ③ 信号に従った運転
- 一時停止標識のある交差点
 - ① 交差点手前での徐行
 - ② 一時停止標識の確認
 - ③ 確実な停止
 - ④ 停止位置
 - ⑤ 交差道路の安全確認
 - ⑥ 二段階停止
- 進路変更
 - ① 合図の有無
 - ② 合図の時期
 - ③ 安全確認
 - ④ 緩やかな進路変更
- カーブ走行
 - ① カーブ手前での減速
 - ② 曲り具合に応じた速度
 - ③ ふらつきのない運転
 - ④ 正しい運転姿勢

7. 実車試験の内容として、どのようなものが適当であるか。（※理由も記載）

- ① 免許取得時と同等の試験
- ② 外国免許の切替えの際の技能確認と同等の試験（※）
- ③ ①のうち、高齢運転者の身体機能の低下が影響を及ぼすと考えられる課題に限った試験
- ④ その他（自由記載）

※…外国の運転免許を受けている者は、当該運転免許を受けた後、その国に通算して3ヶ月以上滞在してい

たことや、自動車等を運転することに支障がないことを確認されたこと等を条件に、運転免許試験の一部（学科試験、技能試験）が免除される。運転免許の申請者が自動車等を運転することに支障がないことを確認するための方法として、運転免許試験場における自動車等の運転に関する実技が含まれる。例えば、普通免許の申請者に対して行う技能確認においては、総走行距離がおおむね1,200メートルであり、運転免許試験の場内試験と比較して課題が少なく、各課題を行わせる回数が少ない。

8.（7で③と答えた場合）具体的にどのような課題を設定することが考えられるか。

※ 自由記載（例：方向変換、縦列駐車等）

9. 実車試験に不合格であった場合の再受験制度の是非（※理由も記載）

- ① 何度も再受験可能とすべき
- ② 一定の期間・回数に限り再受験できるようにすべき
- ③ 再受験は不可能とすべき

10. 実車試験について技能検定のように指定自動車教習所で行うことについてどう考えるか。（※理由も記載）

- ① 賛成
- ② 反対

11. 実車試験の導入以外に、身体機能の低下により一定の運転リスクを有する高齢運転者の交通事故防止対策として講ずるべきものとして、どのようなものが考えられるか。

※ 自由記載

12. その他、高齢運転者に係る運転免許制度全般についての御意見。

※ 自由記載